



◇学校教育目標

「自分に Yes!」と言える 自己肯定感の育成 柱②、柱③	「わからないからはじめよう」 と言える学習意欲の育成と 基礎基本の習得 柱①、柱③	「あなたがいたからわたしも できた」と言える共生・協働 の精神の育成 柱②、柱③
<p>柱② 楽しい学びの創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの人、こと、ものにふれ合える体験活動の充実 ・地域に根ざした教育の推進と発信 <p>柱③ 学びに向かう力の持続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決への見通しと支援 ・児童会活動の充実 ・ゲストティーチャーの活用、連携 <p>私たち教職員は…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究、研修の充実 ・協働体制の確立 ・褒め言葉（適切な評価、価値付け） 	<p>柱① わかる授業の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎、基本の学習の充実と定着 ・教材の工夫、単元作りの工夫 ・考える力の育成 <p>柱③ 学習意欲の育成と向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の問いを大切にした学習、授業展開 ・読書活動の充実 <p>私たち教職員は…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業力向上への真摯な取組 ・一人一人を生かす授業 ・子供を見取る力の向上 ・楽しめる読書への環境づくり 	<p>柱② 安心して過ごせる学校、学級の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お互いの「自分に Yes!」を認め合う学級風土の醸成 ・ルールと良好な関係の確立 <p>柱③ 学び合い、高め合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あたたかい聴き方、やさしい話し方の確立、共有力の育成 <p>私たち教職員は…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級・学年経営力向上 ・安心して学べる環境作り ・人権尊重教育の充実 ・特別支援教育体制の充実

- 大島小の教育活動の土台となるのは、学校全体での児童理解、児童指導（支援）である。児童への信頼と納得の指導・支援の積み重ねを日常的に大切にするようにしたい。
- 見直しを行った「大島7つのやくそく」の共通理解を図っていく。また、日常的に生活の振り返りを「大島4つの宝」の視点で行う。
- 研究・研修活動の充実を図り、**集団力や指導力の向上**を目指す。同時に、各教科の基礎基本の習得にも力を入れ、目指す児童像とのつながりを探る。
- 学習指導要領の趣旨と内容を踏まえ、主体的・対話的で深い学びを通して、資質・能力の育成、汎用的な能力を育成するために、「**授業改善**」の充実を目指す。
- 「自ら手をのびし楽しめる」**読書活動の充実**に向けた取り組みを行う。
- 「おはようございます」と「ありがとうございます」などの**あいさつ**を大切にしていく。